

平成29年度中小企業訪問調査について

1 調査の目的

本調査は、日田市中小企業振興基本条例 第18条『意見の聴取』の規定に基づき、中小企業の現状や課題、またその解決に必要なニーズを把握するために実施する。

アンケートではなく訪問調査することによって、書面の回答では見えてこない情報や、中小企業のみなさんの思いを聴くことができるとともに、市の施策を直接お知らせすることができるため、現場主義の徹底や市民との信頼関係の構築を図ることも目的とする。

ここで集約した調査結果は、中小企業や支援団体等の外部委員で組織する「日田市中小企業振興推進会議」に報告され、中小企業振興施策の進捗管理や効果の検証、改善策の検討を行う際の資料として活用される。

2 調査件数 日市内の事業所 50社

平成26年経済センサス基礎調査における日市内の事業所数4,217(公務等を除く)の産業分類の割合から、訪問件数50社の産業分類別の件数を設定

No.	産業分類	H26経済センサス事業所数	割合	訪問数
1	農林漁業	72	1.71%	12
2	鉱業、採石業、砂利採取業	1	0.02%	
3	建設業	421	9.98%	
4	製造業(食料・飲料)	99	2.35%	
5	製造業(木材家具)	209	4.96%	
6	製造業(金属ほか)	139	3.30%	
7	電気・ガス・熱供給・水道業	6	0.14%	
8	運輸・通信業	102	2.42%	
9	卸売業、小売業	1,085	25.73%	18
10	金融業、保険業	64	1.52%	
11	不動産業、物品賃貸業	310	7.35%	
12	サービス業	1,335	31.66%	20
13	教育、学習支援業	112	2.66%	
14	医療、福祉	262	6.21%	
	合 計	4,217	100%	50

3 訪問先選定のポイント

女性若者起業支援資金の融資や、チャレンジショップの補助を受けた事業者を、重点的に訪問し、フォローアップを行う。

4 調査実施期間 5月～7月中旬(予定)